

様式 3

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第4回 次世代に引き継ぐ 淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会			
事務局 (担当課)	都市計画課	電話042-769-8247	(直通)	
	生涯学習課	電話042-769-8287	(直通)	
	公園課	電話042-707-7022	(直通)	
開催日時	令和元年7月2日(火)午後7時00分～午後9時00分			
開催場所	プロミティふちのべビル 2階 AB 会議室			
出席者	市民検討会 委員	21人(別紙のとおり)		
	有識者協 議会委員	6人(別紙のとおり)		
	その他	11人(各施設担当者)		
	事務局	15人(都市計画課長、生涯学習課長、公園課長他12人)		
	運営・検討支 援業務受託者	6人(セントラルコンサルタント株式会社)		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数 8人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由				
会議次第	1 開会あいさつ 2 まちづくり講演 3 市の現状について 4 グループワーク 5 その他			

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

1. 経 過

都市計画課長（7月1日付けで人事異動）による開会の後、要綱第5条第3項の規定に基づき、有識者協議会鈴木会長の進行のもと傍聴の確認を行い、市民検討会運営支援業務の委託事業者であるセントラルコンサルタント株式会社の紹介、山本副会長によるまちづくりに関する講演、生涯学習課や都市計画課による市の現状などの説明及びグループワークを行った。

2. 議 事

（1）山本副会長によるまちづくりに関する講演について

- ・山本副会長による「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」について講演が行われた。
- ・講演のテーマを「2020年代のまちづくりをどのように考えるのか？」として、ソフトとハードのまちづくり、淵野辺地区を取り巻く条件、次世代のまちの描き方などについて説明を行った。

（2）生涯学習課及び都市計画課による市の現状などの説明について

- ・生涯学習課から、市の将来人口推計や財政、公共施設（建築物）の現状を踏まえ、これからの公共施設のあり方を考えるための取り組み（公共施設マネジメント）の必要性について改めて説明を行った。
- ・都市計画課から、次期総合計画や市民検討会のスケジュール案について説明を行った。

（3）グループワーク

まちづくり、公共施設、公園の3つのワーキンググループごとにテーマを設定し、現状分析や今後の方向性として、良いところ（残すべきところ）と気になるところ（改善すべきところ）についてグループワークを行った。（各グループからの発表及び有識者協議会の委員の講評は次回を予定）

各グループのテーマとグループワークの中での主な意見は次のとおり。

< A・B合同グループ >

今回両グループの出席が少なかったため、AとBが合同でグループワークを行った。

テーマ：淵野辺駅南口周辺のまちの現状と課題の分析

- ・生活利便性について、良いところ（残すべきところ）として、生活必需品が購入

できる店舗が多く色々と揃っていて便利、市の施設がまとまっている、図書館などが駅に近く便利、商業施設は十分にありこれ以上必要ないといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、小ホールなど音楽を聴ける場所が少ない、映画館がなくなってしまった、大きな商業地区は必要ない、施設の残すものと縮小するものなどを明確化する、市の施設の老朽化や十分な連携が必要といった意見があった。

- ・ 交通利便性について、良いところ（残すべきところ）として、公共交通手段があって便利なおうえ、国道もあり車でも多方面に行ける、駅前の駐輪場やバスターミナルが便利といった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、南口駅前通りの交通量が多いため、車道と歩道を完全に分離したらどうか、道が平坦なのに自転車置き場が少なく放置自転車が見られる、自転車による駅の北口と南口の移動が大変、自転車利用者のマナーが悪い、歩行者と車の事故の危険性が高い、歩道がデコボコで改修が必要な箇所が多い、コミュニティバスが役立っているか不明、駅から離れる場合にバスの便数や各施設への行きやすさはどうか、利用者以外が公園や公民館の駐車場を利用している、まちなかに座るところが欲しいといった意見があった。

- ・ 居住環境について、良いところ（残すべきところ）として、駅が近く静かな住宅地である、地区社協や商店会の活動が活発でコミュニティが作りやすい、子育てに良い環境であるなど住宅地区として発展している、駅の近くに大きな公園があるといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、学校や道路の状況に対してマンションの増加が足りてない気がするといった意見があった。

- ・ 景観について、良いところ（残すべきところ）として、鹿沼公園へのアプローチを楽しく演出したい、公園やまち全体で自然が保護されている、駅近くに自然が多く、広い公園があるといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、公園施設の老朽化、色彩の統一がない、電柱や電線が多く交通の妨げになっている、木の専門家が必要ではないか、駅前の喫煙所やパチンコ屋といった意見があった。

- ・ 安心・安全について、良いところ（残すべきところ）として、大きな公園があり避難に便利といった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、地域の防災会議は行われているがもっと多くの人に関わっても良い、公園の周りの交通量が多く歩道が少ない、地域のネットワークが不足している、自然災害が少ないが火災が多い、子どもが増えているが通学路に危険な箇所がある、自転車と小学生の動線が重なる

ところがある、信号機がないところへの信号機の設置といった意見があった。

- ・その他について、良いところ（残すべきところ）として、外国人が増えていることも人々の交流促進のチャンスであるといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、外国人の動向として定住するのか一時的なものなのか、駐車場を有料にして2時間までは無料にしてはどうかといった意見があった。

< C・D合同グループ >

今回両グループの出席が少なかったため、CとDが合同でグループワークを行った。

テーマ：公共施設における「サービス」、「施設」、「管理」の課題、ニーズの整理

- ・市立図書館について、良いところ（残すべきところ）として、本に親しむ事業をやっている、蔵書が多いインターネット予約ができる、本が探しやすい、子どもの本のコーナーは落ち着いて読める、調べものカウンターなどのサービスがあるがあまり認知されていないといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、全体的に年次の古い蔵書が多く新しいものが少ない、蔵書の保管場所が少ない、鹿沼公園に隣接しているが2Fの配置（部屋の配置）の関係で緑を見ることができない、食事等ができるスペースがなく現状は外のベンチで食事をしている、大会議室は古くエアコンやマイクやスポットライトなどが使いづらい、読書室は学習室として利用されており座って読める場所が少ない、1Fの読書スペースはあまり使われてないように感じるといった意見があった。

- ・視聴覚ライブラリーについて、良いところ（残すべきところ）として、視聴覚室の機材は古いですが、機能は必要であるといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、存在があまり知られておらず活かせていないといった意見があった。

- ・大野北公民館について、良いところ（残すべきところ）として、よく使われている、転入してきた時に親子のコミュニティを求めて窓口に行った際に職員の対応がよかった、3Fの活動コーナーがとても使いやすいといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、600ほどの団体が登録しており使えない団体がある、時間にならないと鍵が借りられない、普段利用していない人がふらっと入りづらい、町田のコミュニティセンターは使いやすい、和室は柔軟に使えるようにしてはどうか、和楽器を和室で使いたい、工作室は多様な使い方ができるといった意見があった。

- ・大野北まちづくりセンターについて、良いところ（残すべきところ）に関する意見はなく、気になるところ（改善すべきところ）として、書類を取得するときな

ど待ち時間が長い、設備が老朽化して使いにくい、防災拠点としてはスペースが無いといった意見があった。

- ・青少年学習センターについて、良いところ（残すべきところ）として、階段式の座席で舞台が見やすい、近隣の利用が多くロビーは子どもの利用も多い、音響や照明を自分たちで操作できる、日ごろの活動などを発表する場所として使い勝手がよい、駐車場があり、メンテナンスもよいといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、舞台などの設備は古そうだが、ニーズがあるため更新してはどうか、音を出して活動できる部屋がもう少しあるとよいといった意見があった。

- ・さがみはら国際交流ラウンジについて、良いところ（残すべきところ）に関する意見はなく、気になるところ（改善すべきところ）として、民間施設で狭い、広くて開放的な外国人交流複合施設としてはどうか、外国の子どもたちの勉強するスペースが少ないといった意見があった。

- ・あさひ児童館について、良いところ（残すべきところ）に関する意見はなく、気になるところ（改善すべきところ）として、出入口から道路が近く飛び出しが心配、複合化すると効率的な運用や多目的な利用及び多様な子どもたちに対応できるといった意見があった。

- ・自転車駐車場について、良いところ（残すべきところ）として、利用できる台数が多く便利であるといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、人目が入らず暗いイメージで治安が心配、利用料金が民間に比べて高いといった意見があった。

- ・公共施設全体に対しては、良いところ（残すべきところ）として、全体が駅に近いという駐車場も設置されている、子どもへの対応が見られるといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、3世代交流ができていないこと、コミュニティのよりどころがない、子どもを中心につなげていけばよい、うまく機能をまとめたり時間帯によって多様な使い方ができるとよい、駐車場など地域の方と他の方が混在でいいのか、新しく住む人などどのような活動が行われているのかわかりづらいので、部屋の中が見えると行きやすくなるといった意見があった。

< Eグループ >

テーマ：公園に対する愛着などの分析

- ・公園の良いところ（残すべきところ）として、皆の憩いの場で静かでボーっとできる、交通公園やS Lは公園らしさがあるよ、災害時の避難場所として有効、遠方からも訪れる人がいる人気のエリアでさらに無料で利用できる、お花見に人

気である、テニスコートは利用率が高い、池は貴重であり散歩もしやすい、お父さんと子どもが遊べる絶好の場所で交通ルールも学べる、身近に季節を感じられる、木々など自然を残せたらよいといった意見があった。

- ・公園の気になるところ（改善すべきところ）として、他の公園との役割分担ができていないか、夜の防犯が心配、高齢者向けの健康器具がほしい、カフェがあると嬉しい、駐車場が少し狭いうえ公園利用でない人も利用できるのは問題ではないか、管理所が二か所なくてもよい、噴水のモニュメントがあるが水が出ていなくてさみしい、公園の正面入り口を広くして駅方面から見られるようにする、テニスコートのほかにバスケットコートもあつたらよい、もう少し日陰が欲しい、野球場を使用しない11月から3月までの有効利用方法を考える、トイレが暗くて入りづらい、小さいほうの池は無くして広く使える場所にしてもよい、橋があるといい写真が撮れそう、池の水が少し汚く暗い感じがする、公園内の自転車走行をなくしたい、ウォーキングコースとして車いすの人でも利用できるコースがほしい、部分的に1年間など期間を決めてガーデニングが好きな人に託してみても趣味の場として活用してコンテストにしてみる、個々の樹木が健康に育つ環境を作っていきたい、野鳥がいない、子育て世代が過ごせる空間が欲しい、ゆっくり座れる休憩場所や雨宿りできる場所がほしい、SLにプロジェクションマッピングを使って走らせたい、プレイパーク的な利用ができないか、ポケモンGOなどを利用して楽しく遊んだり人を集められないか、多種目が利用できるスポーツ広場があるとよい、駅から近い公園としてイベント時など皆が安心して集まれる設備（ベンチ、トイレ、照明、飲食販売など）が必要といった意見があった。

< Fグループ >

テーマ：Eグループと同様

- ・防災性向上効果について、良いところ（残すべきところ）として、夜は意外と明るく静か、16号側の植栽の手入れが良いため死角が少ない、野球場が避難場所として使えるといった意見があった。
一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、夜が暗くて怖いといった意見があった。
- ・環境維持・改善効果について、良いところ（残すべきところ）として、桜の元気があってよい、大きな池があり白鳥や生き物がいるといった意見があった。
一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、木が枯損しているところがあるといった意見があった。
- ・健康・レクリエーション空間提供効果について、良いところ（残すべきところ）として、交通広場では早朝にラジオ体操をしている方が多くいる、日中は保育園や子ども、年配の方まで幅広い利用者がいる、祭りをやるスペースがあるといっ

た意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、遊具が少ない、野球場の利用率が低いといった意見があった。

- ・景観形成効果について、良いところ（残すべきところ）として、日陰で遊べるスペースがある、季節によって花や木の実を拾ったりできる、小さな山があり公園全体を見ることができる、公園が大きく開放感があり緑が豊富で四季を感じやすい、桜が多いといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、見通しが悪く少し閉鎖的である、柵などが古くなっている、茶色いイメージといった意見があった。

- ・文化伝承効果について、良いところ（残すべきところ）として、自動車を見られるといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）に関する意見はなかった。

- ・子育て、教育効果について、良いところ（残すべきところ）として、信号などがあり交通ルールを知ることができる、子どもたちがのびのびと遊べるスペースが多いといった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）に関する意見はなかった。

- ・コミュニティ形成効果について、良いところ（残すべきところ）として、お祭りができるのがよい、SLは文化的価値として魅力であるといった意見があった。
- 一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、SLのライトアップをしてはどうか、噴水が動いていないといった意見があった。

- ・観光振興効果について、良いところ（残すべきところ）と気になるところ（改善すべきところ）に関する意見はなかった。

- ・経済活性化効果について、良いところ（残すべきところ）と気になるところ（改善すべきところ）に関する意見はなかった。

- ・上記以外のことや公園全体に係ることにについて、良いところ（残すべきところ）として、駅から5分以内の場所に施設があり大変便利といった意見があった。

一方で、気になるところ（改善すべきところ）として、トイレが少ない、16号方面など自転車を通す道が必要、自転車に乗ったまま通行する人が多い（若者よりも年配の方のほうが多い）、公園の大きさに対して駐輪場が少ない、駐車場が狭いといった意見があった。

3 その他

事務局より、次回の第5回市民検討会は8月31日（土）午前中の開催を予定しており、詳細については、決まり次第お知らせする旨を伝えた。

以上

出 欠 席 名 簿

まちづくりワーキンググループ

氏 名	出欠席
飯田 秀雄	欠席
飯高 千里	欠席
植田 憲司	出席
茅 弘秋	出席
今 美和子	出席
佐野 玲希	欠席
白石 一郎	欠席
畑 耕一	出席
山林 亮太	出席
渡辺 章	出席

公共施設ワーキンググループ

氏 名	出欠席
安達 和夫	欠席
内田 清	出席
太田 裕	出席
小方 明	出席
小野澤 行雄	欠席
佐伯 明美	出席
瀬戸 凌太郎	欠席
高柳 眞木子	出席
平本 峻	欠席
矢部 裕子	出席

公園ワーキンググループ

氏 名	出欠席
飯沼 容子	出席
荻野 弓希子	出席
荻原 ますみ	欠席
岸本 孝史	出席
山口 清孝	出席
城田 大介	出席
狭間 宏明	出席
北條 幸治	出席
前田 智恵子	出席
山本 有紀	出席

有識者協議会委員

氏 名	出欠席
押田 佳子	欠席
小島 仁志	出席
小山 憲司	出席
鈴木 眞理	出席
野口 直人	出席
山口 直也	出席
山本 匡毅	出席